

業務名：九州大学（馬出）生体防御医学研究所棟周辺土壤汚染状況調査業務

質 問 回 答 書

質 問 回 答 書

業務名：九州大学（馬出）生体防御医学研究所棟周辺土壌汚染状況調査業務

質問 No.	図面番号	質 問	回 答
1	特記仕様書 2. 一般事項 (5) 貸与資料	構内調査対象地のインフラ関係図書について、CADデータでの貸与は可能でしょうか？ 既往地歴調査にて敷地および主要建屋の測量は実施していますでしょうか？ 実施している場合、図面CADデータをご提供いただくことは可能でしょうか？	インフラ関係図書について、高圧・低圧及び通信ケーブル、ガスの図面は契約後にPDFを貸与します。雨水汚水の配管図面は契約後にCADデータを貸与します。ただしデータ貸与後の着工前に、別途現地で試掘を行い、図面との整合を確認した後に掘削を行ってください。 測量図面はCADデータを貸与します。
2	特記仕様書 2. 一般事項(9)	コアカッターでの削孔作業は著しい騒音にあたるでしょうか？	作業を行う場所や日時によって状況が異なるため、コアカッターによる削孔作業予定をあらかじめ監督職員と協議の上、削孔を行ってください。
3	特記仕様書 2. 一般事項(10)	使用中の施設は具体的にどの施設でしょうか？ 資料1「試料採取地点図」に記載の名称にてご教示いただくことは可能でしょうか？	「一部の施設については」「周辺の施設は」と読み替えてください。
4	特記仕様書 2. 一般事項(16)	大学及び地域等の行事について、業務完了期限である令和6年7月までの行事日程をご教示いただくことは可能でしょうか？ 調査中止の対応をすべき行事だけで結構です。	学内行事は大学HPに掲載している学年暦を参照してください。(大学HPアドレス： https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/faculty/schedule/) その他試験日等の詳細は契約後にお知らせします。調査中止の対応については、作業を行う場所や日時によって状況が異なるため、監督職員と協議の上調査を行ってください。
5	特記仕様書 2. 一般事項(21)	調査孔の復旧について、 資料2「土壌汚染状況調査計画数量」に記載の被覆状況ではコンクリート被覆の地点は無いようです。 アスファルト、タイル、インターロッキングブロックの地点について一律モルタル復旧と考えてよろしいでしょうか？	アスファルト、タイル、インターロッキングブロックが被覆されている地点について、全てモルタル復旧としてください。なお、プロティについては、タイル及びタイル下のコンクリートスラブ部分をモルタルで復旧してください。
6	特記仕様書 3. (1) 状況調査業務の概要 (a) 調査計画書作成・提出	調査計画書の作成にあたり、地歴調査報告書のデータをWordファイル等でご提供いただくことは可能でしょうか？	地歴調査報告書は、PDFおよびCADデータを貸与します。
7	特記仕様書 3. (1) 状況調査業務の概要 (b) 測量	調査基準点1地点の位置出しについて、計画図面上の起点を現地に明示する作業でしょうか？ またトラバナー等が記載された図面データを事前にご提供いただくことは可能でしょうか？	計画図面上の起点を、現地に明示してください。 起点の座標値及び測量成果簿は契約後に貸与します。
8	特記仕様書 3. (1) 状況調査業務の概要 (f) 土壌調査	配管底等を対象とした土壌採取地点13地点について、自走式ボーリングマシンで掘削するための十分な作業範囲は確保できる状況でしょうか？	調査場所と周辺環境を考慮して掘削方法を選定してください。 特記仕様書2. (20)及び資料1(別添差し替え)のとおり、安全確保のため採取地点16地点に交通誘導員を配置してください。作業範囲内に歩車道通路があるため、監督職員と協議の上、掘削を行ってください。
9	特記仕様書 3. (1) 状況調査業務の概要 (g) 打合せ協議	Teamsなどリモートにて打合せ協議は可能でしょうか？	内容によっては、リモート会議も可能とします。監督職員の指示に従ってください。

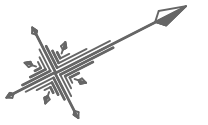
質問回答書

業務名：九州大学（馬出）生体防御医学研究所棟周辺土壤汚染状況調査業務

質問No.	図面番号	質問	回答
10	特記仕様書 資料1 試料採取地点図 (六価クロム化合物他5物質)	ピロティの断面図について、ピロティ面のタイル(+コンクリート)の下に砕石があり、砕石下からGL-0.0mまでは土が入っているように見えますが、本業務ではその土は評価対象外であり、GL-0.0m~0.5mの土を評価するものという理解でよろしいでしょうか？	資料1及び資料2を別添のとおり差し替えます。採石下の土は全て調査対象範囲とします。土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン(改訂第3.1版)第2章2.6.3(1)及びAppendix9_3(2)を参照してください。
11	特記仕様書 資料2 土壤汚染状況調査 計画数量	表中、A2-7, A3-1, B3-3について、ピット底地表面としておそれが生じた場所の位置が設定されています。採取深度、土壤分析についていずれも空欄となっていますが、土壤採取及び土壤分析はしないとの理解でよろしいでしょうか？	資料1及び資料2を別添のとおり差し替えます。ピット底地表面は、土壤採取及び土壤分析は行いません。
12	特記仕様書 3. 調査業務の内容	・どの積算基準で積算されているのでしょうか。	「文教施設地盤調査積算要領」に基づいて積算を行っています。
13	特記仕様書 3. 調査業務の内容	・旅費は計上されているのでしょうか。計上方法としてはライトバン運転、運転時間、想定日数とかのご教示をお願いします。 ・施工管理費は計上されているのでしょうか。	旅費及び施工管理費は、共通費に計上しています。
14	特記仕様書 3. 調査業務の内容	・土壤調査として、ボーリング調査方法は、打撃式又は振動式貫入ボーリングφ86mmか、機械式簡易ボーリング(ハンディタイプ)86mmのいずれかを想定されているのでしょうか。	構成地盤と掘削深度等を考慮し、工法を採用してください。
15	特記仕様書 数量表	・ボーリング深度は、L=0.5mの19地点を含めて 合計43.5mと考えて良いのでしょうか。 それ以外の場合、ご教示ください。	宜しいです。
16	特記仕様書 数量表	・ボーリング調査の土質は、砂質土と考えて良いのでしょうか。	宜しいです。
17	特記仕様書 数量表	・土壤溶出量調査について、溶出液作成料は計上されているのでしょうか。 計上の場合、検体数のご教示をお願いします。	溶出液は、26検体で計上しています。
18	特記仕様書 3. 調査業務の内容	・試料採取に伴う、舗装撤去(アスファルト20地点、床タイル3地点、インターロッキングブロック1地点)は計上されていると考えて良いのでしょうか。 ・埋戻しは計上されていると考えて良いでしょうか。計上の場合、砂埋戻し32地点、表層モルタル埋戻し24地点と考えて良いのでしょうか。	宜しいです。
19	入札説明書 13. 落札者の決定方法	・「落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。」とありますが、最低制限価格は設けてあるのでしょうか。 ・最低制限価格を設けてある場合は、算出方法を教えてください。	最低制限価格は設けていません。
		-以上-	

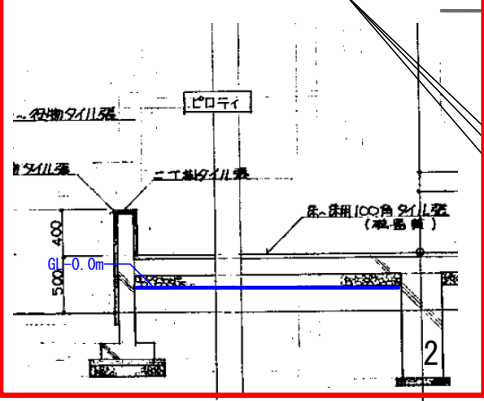
B

A



ピロティ底
GL-0.0~0.5m

※碎石を除く地表をGL-0.0mとする



交通誘導員配置場所
16地点

柵底GL-1.3m~-1.8m

管底GL-2.0m~-2.5m

管底GL-2.6m~-3.1m

起点

管底GL-0.5m~-1.0m

管底GL-0.9m~-1.4m

管底GL-2.7m~-3.2m

管底GL-2.6m~-3.1m

管底GL-2.5m~-3.0m

管底GL-2.3m~-2.8m

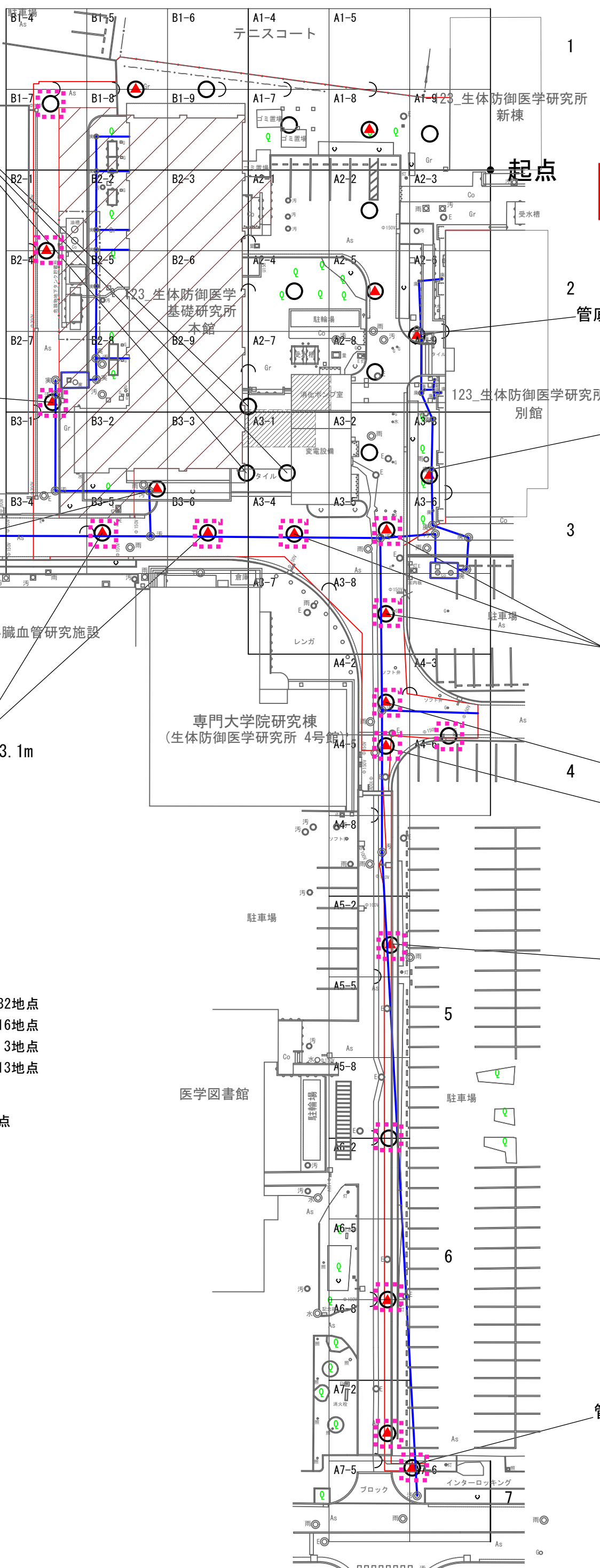
管底GL-2.1m~-2.6m

凡例

- 対象地（形質変更範囲）
- 形質変更範囲外
- 地下ピット

全地点

- 土壌試料採取地点 × 32地点
 - : 表層 × 16地点
 - : ピロティ部（表層） × 3地点
 - : 配管底等 × 13地点
- ▲ 土壌ガス試料採取地点 × 19地点



心臓血管研究施設

専門大学院研究棟
(生体防御医学研究所 4号館)

医学図書館

生体防御医学研究所
新棟

123 生体防御医学研究所
別館

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

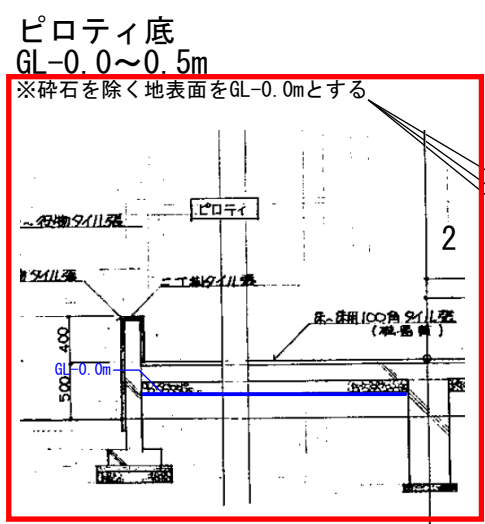
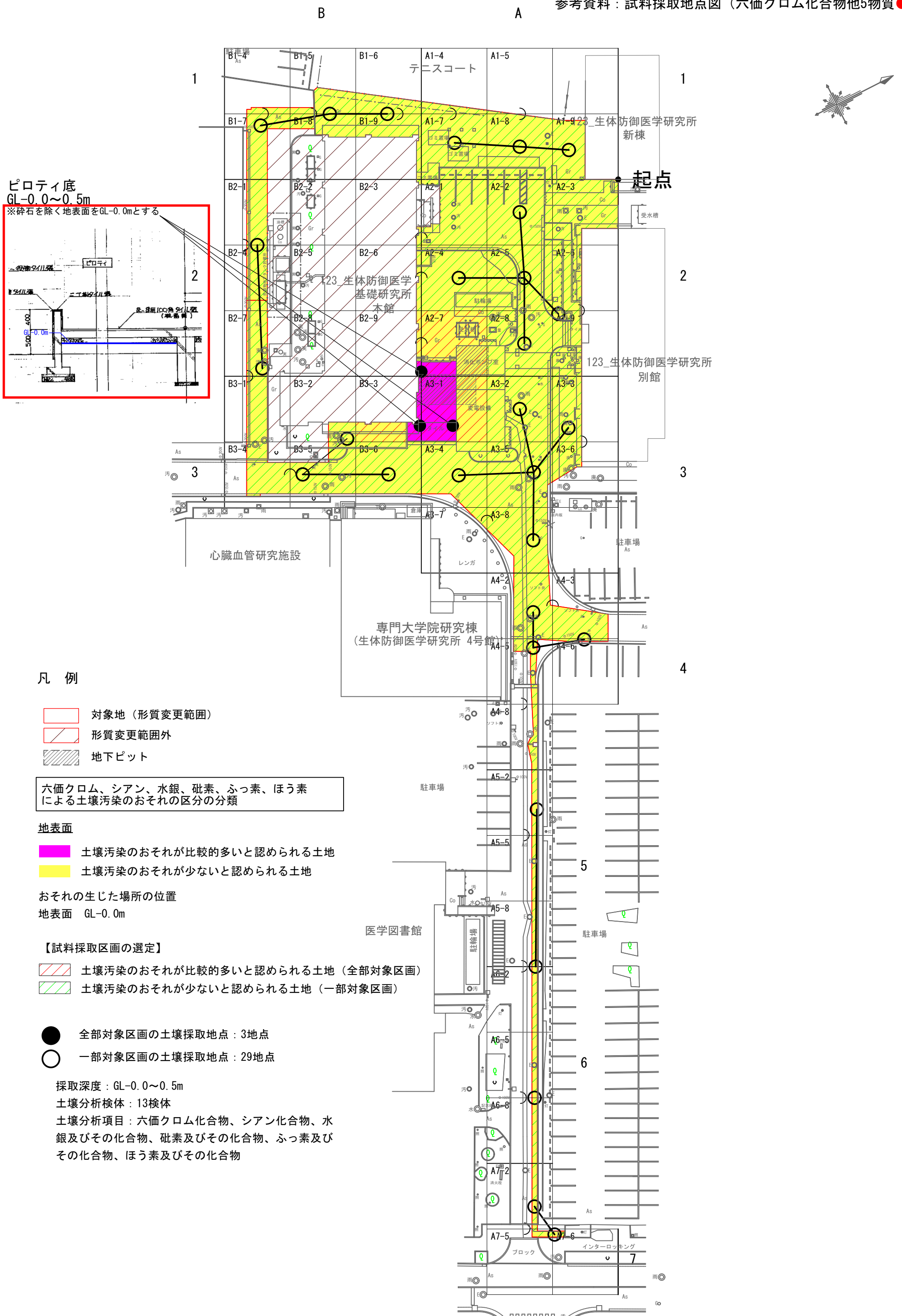
駐車場

駐車場

駐車場

駐車場

駐車場



凡例

- 対象地（形質変更範囲）
- 形質変更範囲外
- 地下ピット

六価クロム、シアン、水銀、砒素、ふっ素、ほう素による土壤汚染のおそれの区分の分類

地表面

- 土壤汚染のおそれが比較的多いと認められる土地
- 土壤汚染のおそれが少ないと認められる土地

おそれの生じた場所の位置
地表面 GL-0.0m

【試料採取区画の選定】

- 土壤汚染のおそれが比較的多いと認められる土地（全部対象区画）
- 土壤汚染のおそれが少ないと認められる土地（一部対象区画）

- 全部対象区画の土壤採取地点：3地点
- 一部対象区画の土壤採取地点：29地点

採取深度：GL-0.0~0.5m
 土壤分析検体：13検体
 土壤分析項目：六価クロム化合物、シアン化合物、水銀及びその化合物、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物、ほう素及びその化合物

土壤汚染状況調査計画数量

30m 格子	単位区 画	左記に 統合する 単位区 画	面積 (m ²)	地表の 状況 (※1)	地表面									樹・配管底																															
					●六価クロム化合物、シアン化合物、水銀及びその化合物(アルキル水銀)、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物、ほう素及びその化合物			●クロロエチレン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ジクロロメタン、1,1,1-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、ベンゼン、カドミウム及びその化合物、セレン及び化合物、鉛及びその化合物、PCB、有機りん化合物			ガス分析			●クロロエチレン、1,1-ジクロロエチレン、ジクロロメタン、1,1,1-トリクロロエタン、水銀及びその化合物(アルキル水銀)、ふっ素及びその化合物、ほう素及びその化合物			●四塩化炭素、1,2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン、カドミウム及びその化合物、六価クロム化合物、シアン化合物、セレン及び化合物、鉛及びその化合物、砒素及びその化合物、PCB																												
					区画の分類(※2)	おそれが生じた場所の位置※舗装・砕石を除く地表面GL-0.0mとする	採取深度GL-Om	全部対象区画採取・分析	一部対象区画採取	一部対象区画分析	区画の分類(※2)	おそれが生じた場所の位置※舗装・砕石を除く地表面GL-0.0mとする	採取深度GL-Om	一部対象区画採取・分析	一部対象区画採取	一部対象区画分析	区画の分類(※2)	おそれが生じた場所の位置※舗装・砕石を除く地表面GL-0.0mとする	採取深度GL-Om	全部対象区画採取・分析	全部対象区画採取・分析	区画の分類(※2)	おそれが生じた場所の位置※舗装・砕石を除く地表面GL-0.0mとする	採取深度GL-Om	全部対象区画採取・分析	全部対象区画採取・分析																			
A1	A1-7	A1-4	112.3	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A1-8	A1-5	98.9	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A1-9	-	44.9	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
A2	A2-1	B2-3	84.9	As	一部	地表面	0.0					一部	地表面	0.0					1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A2-2	-	100.0	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A2-3	-	85.8	As	一部	地表面	0.0					一部	地表面	0.0					1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A2-4	B2-6	107.2	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A2-5	-	100.0	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A2-6	A2-9	88.7	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	0.5	0.5~1.0	1	1	対象外	-	-																	
	A2-7	B2-9	106.9	Ta	全部	ピロティ底(地表面)	0.0	0.0~0.5	1			一部	ピロティ底(地表面)	0.0						対象外	ピット底	1.8				対象外	ピット底	1.8																	
A2-8	-	100.0	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																			
A3	A3-1	-	100.0	Ta	全部	ピロティ底(地表面)	0.0	0.0~0.5	1			一部	ピロティ底(地表面)	0.0					対象外	ピット底	1.6				対象外	ピット底	1.6																		
	A3-2	-	100.0	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A3-3	A3-6	65.5	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	0.9	0.9~1.4	1	1	対象外	-	-																	
	A3-4	-	88.5	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	2.7	2.7~3.2	1	1	全部	配管底	2.7	2.7~3.2	1	1														
	A3-5	-	100.0	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	全部	配管底	2.7	2.7~3.2	1	1	全部	配管底	2.7	2.7~3.2	1	1														
	A3-8	A3-7	79.6	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	2.7	2.7~3.2	1	1	全部	配管底	2.7	2.7~3.2	1	1														
A4	A4-2	A4-3	94.1	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	2.6	2.6~3.1	1	1	全部	配管底	2.6	2.6~3.1	1	1														
	A4-5	A4-8	23.5	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	全部	配管底	2.5	2.5~3.0	1	1	全部	配管底	2.5	2.5~3.0	1	1														
	A4-6	-	3.4	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
A5	A5-2	A5-5	17.5	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	全部	配管底	2.3	2.3~2.8	1	1	全部	配管底	2.3	2.3~2.8	1	1														
	A5-8	A6-2	16.9	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
A6	A6-5	A6-8	16.4	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
A7	A7-2	A7-5	11.2	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	A7-6	-	1.7	Ib	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	2.1	2.1~2.6	1	1	全部	配管底	2.1	2.1~2.6	1	1														
B1	B1-7	B1-4	45.5	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	B1-8	B1-5	56.8	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	B1-9	B1-6	125.7	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
B2	B2-1	B2-4	62.9	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	対象外	-	-			対象外	-	-																		
	B2-7	B3-1	63.0	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	樹底	1.3	1.3~1.8	1	1	対象外	-	-																	
B3	B3-2	-	12.6	土	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	2.0	2.0~2.5	1	1	対象外	-	-																	
	B3-3	-	33.7	Ta	全部	ピロティ底(地表面)	0.0	0.0~0.5	1			一部	ピロティ底(地表面)	0.0	0.0~0.5		1		1	対象外	ピット底	1.6				対象外	ピット底	1.6																	
	B3-5	B3-4	103.5	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5	1	1		1	全部	配管底	2.6	2.6~3.1	1	1	全部	配管底	2.6	2.6~3.1	1	1														
	B3-6	-	79.3	As	一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		一部	地表面	0.0	0.0~0.5		1		1	全部	配管底	2.6	2.6~3.1	1	1	全部	配管底	2.6	2.6~3.1	1	1														
									3	29	10										10	30	10										13	13										9	9

(※1) As: アスファルト舗装、Ta: 床タイル、Ib: インターロッキングブロック、土: 土

(※2) 全部対象区画=全部、一部対象区画=一部、対象外区画=対象外 と示す。

(※3) 単位区画内で同系統の排水経路の深度が勾配や樹底・管底等の違いにより異なる場合は任意の1地点(リスクに違いがある場合はよりリスクの高い1地点)とする。

ガス分析 検体数	クロロエチレン	19	検体
	四塩化炭素	15	検体
	1,2-ジクロロエタン	10	検体
	1,1-ジクロロエチレン	19	検体
	1,2-ジクロロエチレン	15	検体
	1, 3-ジクロロプロペン	10	検体
	ジクロロメタン	19	検体
	1,1,1-トリクロロエタン	19	検体
	トリクロロエチレン	15	検体
	ベンゼン	15	検体

土壌分析 検体数	溶出量作成	26	検体
	カドミウム及びその化合物(溶出量・含有量)	19	検体
	六価クロム化合物(溶出量・含有量)	22	検体
	シアン化合物(溶出量・含有量)	22	検体
	水銀及びその化合物(溶出量・含有量)	26	検体
	アルキル水銀(溶出量)	26	検体
	セレン及びその化合物(溶出量・含有量)	19	検体
	鉛及びその化合物(溶出量・含有量)	19	検体
	砒素及びその化合物(溶出量・含有量)	22	検体
	ふっ素及びその化合物(溶出量・含有量)	26	検体
	ほう素及びその化合物(溶出量・含有量)	26	検体
	PCB(溶出量)	19	検体
	有機りん化合物(溶出量)	10	検体

土壌採取 深度・地点 数	L=0.5m	19	箇所
	L=1.0m	1	箇所
	L=1.4m	1	箇所
	L=1.8m	1	箇所
	L=2.5m	1	箇所
	L=2.6m	1	箇所
	L=2.8m	1	箇所
	L=3.0m	1	箇所
	L=3.1m	3	箇所
	L=3.2m	3	箇所
	合計	32	地点

地表の状況	土	8	地点
	アスファルト	20	地点
	タイル	3	地点
	インターロッキングブロック	1	地点
合計	32	地点	

※調査孔の埋め戻しは土は砂(健全土)とする